



結

yui

2015. 7. 19 No.64

発行「憲法9条の会つくば」

〒305-0005

つくば市天久保 1-10-12 1-401

TEL080-5888-7824

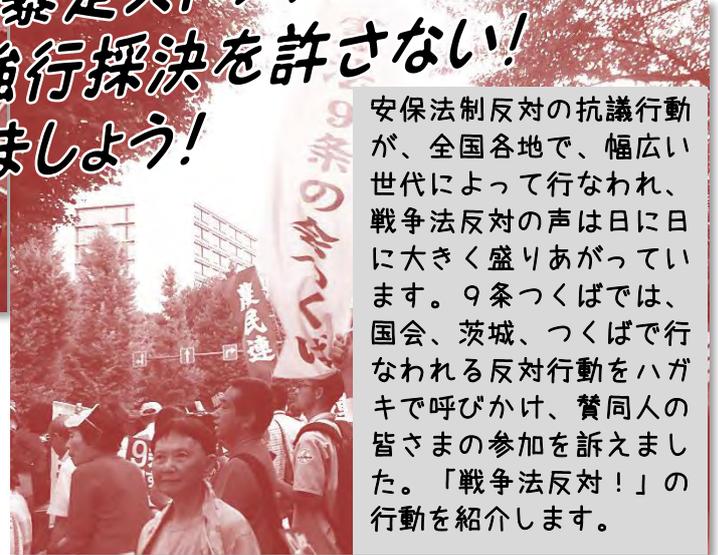
Fax 029-856-2286



<http://peace.arrow.jp/tsukuba2/>



今こそ安倍首相の暴走ストップ! 憲法違反の戦争法案の強行採決を許さない! の声をあげましょう!



安保法制反対の抗議行動が、全国各地で、幅広い世代によって行なわれ、戦争法反対の声は日に日に大きく盛りあがっています。9条つくばでは、国会、茨城、つくばで行なわれる反対行動をハガキで呼びかけ、賛同人の皆さまの参加を訴えました。「戦争法反対!」の行動を紹介します。

止めよう! 戦争立法 総がかり国会包囲行動

6月14日(日)の国会包囲行動は午後2時から開始予定でしたが、午前中水戸で研究会があったため、12時半の特急で東京へ。国会議事堂駅に着いた時はすでに2時を少し過ぎていました。茨城の集合場所、国会図書館前を目指し歩き出しましたが進むにつれどんどん人が多くなりしばしば立ち止まったりする状態に。国会正門を目の前にした交差点で「ここから先は人がいっぱいで行けません」と警官に制止されてしまいました。しかしこのルートでは正門前を経由しないと国会図書館前には行けません。警官のスキをねらって強行突破。30分以上かかって集合場所に到着しました。

この日は茨城労連の旗はありましたが、つくば9条のメンバーはいないな~と思っていたところ前代表のYさんにバッタリ。水戸の翔事務所の方や、高教組、平和委員会など水戸方面の方が多く参加されていました。国会周辺は人垣が2重3重になりシュプレヒコールを唱和、ラップ調の歯切れのよいコールでしたが、長い時間コールするので少し疲れしました。車椅子の老婦人や杖をついて歩かれているご老人の姿に、なんとかこの法案を止めたいと願う人達の思いが溢れていました。(穂積)

6.17 いばらき総がかり行動

—戦争法案廃案から安倍政権退陣へ—

水戸への参加は5.3の憲法フェスタ以来のこと。今まで何か地方集会だと宣伝効果がイマイチという感じだったが今回は小雨の降る中参加者1000名と報じられてビックリ。やっぱり“数こそ力なり”と改めて実感。また若者の迫力ある“戦争反対! 憲法守れ! 9条壊すな!”のシュプレヒコールに引っ張

られて最後まで行進し続けることができ満足。

平和6団体・各政党の力強い決意をヒシヒシと肌で感じながら大きなパワーを頂いた。中でも某代表の“この稀代の悪法・戦争法案を安倍首相の祖父である岸信介元首相(A級戦犯容疑)のお墓に葬り去ろう!”との当意即妙の言葉が印象的だったネ。また帰途の電車の中では昔の同僚と会い対話が弾んだ。その後の自民党・安倍政権に潜む言論弾圧の憲法違反ぶりには絶句し“戦争法案絶対廃案”どころか“安倍政権絶対退陣”の引導を黄門様(国民)から突きつけなければならぬと決意を新たにしました。

この力を糧に、3万人参加の6.24国会包囲行動に結集し、茨城県労連の旗の下3万分の1の力になったことを実感。(つくば市・研究学園 大塚)

女の平和 6.20 国会ヒューマンチェーン

▼6月20日、今年2回目の「女の平和 6.20 国会ヒューマンチェーン」が実施され、前回の2倍を超える1万5000人が集まり、赤をまとった女性たちが、やはり赤い服を着た子どもたちと一緒に「人間の鎖」を作って国会を2重、3重に囲み、安倍政権に「レッドカード」を突き付けました。

参加した女性は、北は北海道、南は沖縄まで広範囲な地方から来たとのこと。安倍政権の暴走、戦争への道を平和のオブラートで包み込んで説明するだまし討ち、国民の意思を無視する厚顔無恥な態度に



強く怒り、居ても立っても居られない心境、あるいは、いま行動しないと後悔するのではないかと、この思いから駆け付けた人が多かったのではないのでしょうか。女性たちは「殺し、殺されるのはイヤ!」「子ども達を、決して戦場には送らない!」「戦争法案は廃案に」と声を限りに叫びながら、4回にわたって、隣り合った参加者と手をつなぎ、人間の鎖で国会を包囲しました。国会包囲のヒューマンチェーンの間隙を縫って、憲法学者の青井未帆さん、国会議員の辻元さん、沖縄の糸数慶子さんなど25人が次々に演台に立って戦争法案反対を訴え、「絶対に戦争はさせない」という、女性たちの強い決意にあふれた行動でした。参加者に大きな力を与えた集会であったと思います。

こうした女性のレッドアクションは、この日、大阪、名古屋、長崎、札幌、青森でも規模大きく実行されたと報道されています。次は私の地域で!との思いを胸に帰路についた女性が多かったと思います。

(M.O)

注*レッドアクションは、アイスランドの女性たちが1970年代、女性の地位向上を求め、赤いストッキングをはいて行なった運動がモデル。

▼6月20日、横湯園子さんなどが呼びかけた「女の平和アクション」、今回で2回目ですが、女性だけでなく赤いものを身に着けた男性の応援が多くなったように思いました。私と世話人のSさんは早目に行ったので憲政記念館前の座れる石垣をGet(座れる場所はここだけです)。隣には父親と母親、小学生の娘2人の唐辛子のようなマッカッカの家族連れがいたため、マスコミの集中取材を受けていました。ちなみにこの家族は静岡から参加したそうです。1回目の倍の1万5千人が集まりました。

東京の集会に参加するのは、時間もお金もかかりますが、こんなに大勢の人達が反対しているのを目の当たりにすると、不思議な力が湧いてきます。今後も続くと思いますので皆さんも参加してみてください。体は疲れても心が元気になりますよ。(穂積)

6・24 国会包囲行動参加者3万人!

▼6月24日(日)は18時半からの行動でした。T

Xつくば駅に集合して参加された賛同人が多かったようです。集合場所ではつくばから25人位の参加者を確認しましたが集合場所に辿り着けなかった賛同人の方や全く違う場所にいた方など含めて30人ほどの参加だったと思います。つくば9条の会の旗が目印になりよかったです。この日の全体の参加者は2万5千人と発表され、戦争法案反対の集会では最高的人数でした。雨宮処凛さん、澤地久枝さん、山口二郎さんなどの訴えの間にシュプレヒコールの唱和がありました。山口さんの発言は大学の先生とは思えぬ(?)大迫力でした。(穂積)

▼今年は、戦後70年の大きな節目の年です。世代間、そして体験者からの生の声など、戦争の悲惨さと9条守れの反戦平和の継承が問われております。戦争は「平和」を掲げてやってくると言われていますように、今まさに正念場となっています。

特定秘密保護法を施行した(2014年12月)安倍政権は、日本を「戦争する国」にする違憲の戦争法案成立のため95日間の会期延長を強行しました(6月22日)。国会の会期内に成立しなかった法案は、廃棄するのが「会期不継続」の原則です。

戦争法案反対の声は、憲法学者だけでなく広範な層に広がってきています。

戦争する国づくりNO@つくば実行委員会からの、許すな戦争法案、戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会による、とめよう戦争法案!集まろう国会への6・24国会包囲行動に参加してきました。

TXつくば駅から現地までの経路は、TX北千住駅から地下鉄半蔵門線経由ですと下車駅の永田町駅まで乗り換えなしで行けます。集結場所は、地上に出てすぐの国立国会図書館正面前(国会議事堂背面)の歩道で、いばらき労連の幟が目印でした。

18:30~20:00までの集会では、集結地点で(デモ行進はなく)政党代表者と著名人の連帯挨拶者への呼応とシュプレヒコールの怒りの熱気が終始感じられました。しかし、この集結地からは政党代表と著名人の連帯挨拶者の姿を(澤地久枝さんや雨宮処凛さん・佐高信さんらの諸氏)見る事が出来ませんが、街路樹に左右の方向に向けて設置された2台の大スピーカからの音声はよく聞き取れました。なお、9条の会つくばからは20名近くが参集し、当日の全参加者は3万人とのことでした。

そして、7月1日に行なった安倍政権NO実行委員会の記者会見では、戦争法案廃案、原発ゼロ、環太平洋連携協定(TPP)反対など12分野で運動する人たちが7月24日に合流して、首相官邸包囲行動の実施が報道されております。

さらに多くの仲間を誘い、憲法9条を守れ!戦争法案反対!言論の自由を守れ!の声を一回り大きく掲げていきましょう!(N, H)

今こそ、ともに声をあげましょう!

行動を起こしましょう!

～つくばランタン行動～



9条つくばでは、市内他団体と共に毎週金曜日につくばエクスプレスの駅頭で、ランタンを灯しながら「戦争立法」反対を訴える行動を行なっています。九条の会茨城連絡会で作成されたチラシと戦争する国づくりNO@つくばのチラシ、ティッシュを配布するなどの行動をしてきました。皆さまのご参加をお待ちしております。

自衛隊をいつでもどこへでも派兵しアメリカの戦争に加担できるようにする「戦争立法」、国会周辺はもちろん、全国各地で反対の行動が広がっています。つくばでも毎週金曜日 18:30～19:30 に「ランタン行動」を開催しています。

初日は6月19日(金) 18:30～、つくば駅 Q't 前で予定していたランタン行動は午後からの豪雨で地上での開催を断念…急きょつくば駅改札前で行なわれました。賛同人の皆さんに参加を呼び掛けていましたが、雨足が収まらないにも関わらず 50 名の方が横断幕やプラカードを持って結集! 利用者、乗降客の皆さんに「憲法違反の戦争法ストップ!」「9条壊すな!」「戦争 NO!」「若者を戦争に送るな!」「自衛隊員の命を守れ!」を訴えました。

6月26日 研究学園駅前行動もあいにくの雨…に

もかかわらず 40 名(犬2匹も)が集合しました。

7月3日、またもや雨の万博公園駅で、20 名がチラシ配布とコールでの訴えを行ないました。

7月10日にはみどりの駅にて 20 名の参加がありました。この日はコールの他に絵本「新・戦争のつくりかた」(りぼん・ぷろじえくと作 マガジンハウス発行)をリレーで朗読しました。戦争をしないと決めた国・日本が、戦争のできる国になっていく道筋を、やさしい言葉で描いた絵本です。安保法制に揺れる今の日本を予言しているかのような内容。今後も TX 駅での行動を行なっていく予定です。S

**ランタン行動
これからの予定**

18:30～19:30

7月24日 研究学園駅

31日 万博公園駅

8月7日 みどりの駅

21日 つくば駅

28日 研究学園駅

戦後七〇年の平和

太田紀伊子 (つくばね番傘川柳会会長、全日本川柳協会常任幹事)

今年の憲法フェスタはこのほか意義ある集いであった。

押しつけと言うが平和な 70 年 松原日出夫

日本国憲法のお陰であった。

九条は平和を運ぶキュービット 佐藤美枝子

誰もが九条のありがたさを感じている。五七五の世界一短い詩形の川柳は訴える力が強い。社会性のある句が作りやすい。私はそれが川柳の本筋であろうと思う。まして憲法記念日にはテーマがあつての時事川柳は後々まで語り継ぎましょう。

2014 年時は「解釈で変えるな壊すな平和憲法」「微力でも無力じゃないと友とデモ」「人類の進歩の証我が憲法」のように 575 のリズム感が無くストレートに詠んだ句があつたが、2015 年 3 月 9 条の会で川柳講座を開催されて学んで頂いた成果が出て、2015 年には説得力のある句が多く詠まれた。

九条と世界遺産にして守る 齋藤弘美

我が軍に平和憲法攻められる 二宮茂男 (安倍総理の自衛隊発言我が軍)

九条よシリアに咲けと散った友 澤田紀一

ただ、それを変えようとしているムードが怪しくなってきた。

日光の株もびっくり秘密法 大塚信茂

解釈を勝手に変えて武器輸出 服部清子 (これは 2014 年作)

戦争法案採決。官邸前他全国で講義のデモに若い方も多くなってきた。

戦争に負け話し合うことを知り 山田こいし

この句のようにいきいたいもの。ノーベル賞にもノミネートされたそうで、堅く守っていきいたいものだ。川柳はものをよく見て作るものと言われる。視野を広げて社会的な内容の句をどんどん作る方が精神的年齢を若く保つ意味でも大変に良いことと思う。そういう意味でもこの憲法川柳は今の時代ぴったり、新しい言葉も出てきたり、安保法戦争法案可決に国会は日を時間を待たない。川柳で抗議しましょう。

九条の会茨城県連絡会、発足

2015年5月19日、「九条の会茨城県連絡会」が発足しました。連絡会の発足は、「5・3 憲法フェスティバル」を機に開かれる「茨城県内9条の会交流会」でこの数年議論されながらなかなか実現するに至らなかったもので、今年、ようやく発足にこぎつけたのでした。関東圏で9条の会の「連絡会」がないところは茨城県だけであっただけに、これからの活動には県内外から大きな期待が寄せられています。

現在、茨城県内に存在する9条の会は36団体が確認されています。5月19日の連絡会設立会議には総数17の9条の会



が参加、会の名称、連絡会が果たすべき機能及び事務局メンバーを決めました。当面の共同行動として、連絡会「統一チラシ」の作成・配布が決まり、茨城県九条の会を中心に事務局で検討を重ね、6月、84,000枚のチラシを27の9条の会にお届けしました。このチラシは9条つくばでもハガキで賛同人の皆さんに呼びかけ、多くの方に居住地域への配布をお願いしました。今後の課題としては、①すべての市町村に9条の会を設立する、②休眠中の9条の会、とくに県庁所在地である水戸の9条の会を活性化し、③11月に全県9条の会が協力して、1,000人規模の講演会・集会を開き、できれば大江健三郎さんを招く、④選挙権が18歳に引き下げられたことに伴い、若者に働きかける活動を考える、などが掲げられています。(長田)

つくば市議会への請願報告

安保法制関連法案がいよいよ国会に上程される状況の下で、「九条の会」は全国の9条の会に向けて、国会・政府や地方自治体へ働きかけを含む様々な行動を呼びかけました。5月連休明けに開かれた県南9条の会交流会では、この九条の会アピールを受けて県議会への働きかけを行うことを話し合いました。併せて県南の市議会などへの対応はそれぞれの自治体の9条の会の取り組みに委ねられました。

つくば市議会は、昨年7月1日の閣議決定前に、衆参議長と内閣総理大臣や関係大臣宛てに「集団的自衛権行使は、立憲主義の観点から容認できない」との意見書を提出しています。この閣議決定を具体的に実行可能にするための「平和安全法制整備法案」(10本の関連既存法の改変法案)と「国際平和支援法案」(自衛隊の海外出動を常時可能にする新法案)が国会に提出される予定でした。5月17日の定例世話人会は、つくば市議会が昨年の意見書の立憲主義の観点を引き継いで、これらの法案に対して国会と政府に意見書を出すことを求める趣旨の請願を行うことを決め、請願文書の内容をそこで詰めました。請願事項は「今国会会期において、上記2法案を採決しないことを求める趣旨の意見書を国会並びに政府に提出していただくことを請願します」という内容でした。限られた期間の中でしたが、6月5日に請願書を提出した団体は、当会の他、研学9条の会、新しいつくばを創る市民の会、学研労協、年金者組合つくば支部、新婦人つくば支部です。その後もう一つの団体が同趣旨の請願を行いました。これら7団体の請願は同趣旨の請願として一括審議となりました。

紹介議員は、金子和雄議員(新社会党)、田中サトエ議員(日本共産党)、宇野信子議員(つくば・市民ネットワーク)にお願いしました。他の会派にもお願いしたの

ですが実現できませんでした。6月24日開催の総務常任委員会(各会派6名で構成、日本共産党の滝口市議が委員長)では、委員長が怪我で欠席のため、市民ネットの北口議員が委員長代行で議長となり、久保谷議員(自民党)、高野議員(つくば市民政策研究会)、木村修寿議員(統一会派清新会・民主党の会)、小野議員(公明党)の4名で審議されました。審議に先立って、紹介議員の田中議員が趣旨説明を行い、木村議員の提案により、請願者を代表して当会の野崎が説明を行いました。審議に入って、小野議員(公明党)の反対討論があり、残念ながら賛成討論がない中で不採択となりました。

6月30日の本会議に向けて、全議員宛てに①立憲主義を守る、②国民合意を大切にする、の2点に留意されて議論を深めていただきたいとお願いする手紙を送り、電話で手紙を確認していただくように手分けしてお願いしました。

本会議では、皆川議員(市民ネット)と橋本議員(日本共産党)の賛成討論、小野議員と五頭議員(自民党)の反対討論の後、採決結果、賛成少数(7名)で不採択となりました。討論はそれぞれの論点が出されたと思いました。つくば清新会・民主党の会とつくば市民政策研究会の3名の市議会議員に、紹介議員を要請する電話の中の対応では、賛成していただける可能性もゼロではないと感じています。

美浦村では委員会で不採択となった請願が本会議で採択されました。茨城県内で唯一とのこと。9月のつくば市議会に向けての行動が求められています。まず、市議会の中で意見書を提出する可能性について検討してくださいと働きかけながら、市民の側からも再度の請願の可能性について話し合っていきたいとします。(共同代表 野崎)

当会では原則第1日曜日に定例署名行動、9日に9の日署名を行なっています。また直接個人署名を頂いております。ご協力に感謝致します。皆さまのご参加お待ちしております。

「憲法9条の会つくば」の活動から



◆賛同人 2015年7月10日現在
総数916名 (市内667名)
◆9条署名7月10日現在15,948筆

研学9条の会 対話のつどい

6月7日、研・学9条の会「第18回講演と対話のつどい」が小野川交流センターで開かれ約40人の参加者でした。

「結成10周年を迎えて～憲法9条を根底から覆す『戦争立法』と改憲の暴走を止めるために…」のテーマのもと、研・学9条の会・高松邦夫氏から基調講演がありました。また、「戦争の歴史」について、KEK9条の会・和氣正芳氏、「海外で武力行使する自衛隊に死傷者は出ないか」について、阿見町九条の会・中山熙之氏から話題提供がありました。

基調講演ではこの10年間の政治状況、「戦争立法」の問題点、その時々的情勢に対応し、声明やアピールを会として発出したこと、今後の会の課題と展望等が話されました。話題提供での「戦争はコストが高く、利益が少ない。戦争の歴史はもはや終わった」「後方支援活動やPKO法の改定による治安維持活動等は、自衛隊のリスクを高め、憲法9条違反の武力行使につながる可能性も否定できない」などの点が印象に残りました。全体討論の時間割がもう少し長ければ、参加者の討論も深まったのではと感じました。(武田)

県南地域9条の会 交流会報告

6月25日(木)午後1時から「いばらきコープ土浦」で開催。参加は土浦9条の会、阿見9条の会、研学9条の会、牛久9条の会、当会から4名が出席。

報告しあったこと：

- ① 九条の会茨城県連絡会のチラシ配布 85000枚を印刷し、県全体で75000枚を、県南地域9条の会は35000枚を配布。
- ② 県南各地9条の会の現況
 - ・つくばみらい市は6月21日に国会周座込み(12人)。7月9日に9の日行動を予定。平和行進の準備中。
 - ・土浦市は6月4日以降、毎日少なくとも1人が国会行動に参加。6月13・14日は国会、6月17日は水戸の集会に参加した。9の日署名では30人が集まり110筆の署名、新社会党、社民党、共産党と共闘した。
 - ・竜ヶ崎市は、「戦争法案に反対する龍ヶ崎市民の会」ができ、署名を集めシール投票を実施した。中学生もシール投票に参加。署名行動は週1回実施。来年2月にアーサー・ピナードさんを招き設立記念の集いを予定。
 - ・阿見町は、チラシを500枚配布、6月17日に署名行動、7月19日に設立2周年の集いを行う(イラク派兵差し止め訴訟で活動した川口創弁護士を招く)。
 - ・研学9条の会は、6月7日に10周年記念の講演と対

話の会を開いた。4名の会員が講演した。「安全保障関連法案」に反対する声明を出し県内衆参議員に発送予定。

・牛久市は、チラシ1万枚を配布。署名は6月9日に実施(生協前で署名活動9人で61筆)。7月18日の澤地さんの呼びかけには集会とデモで対応するが、多くの団体に声をかけて実施予定。9月26日には、9周年のつどいを実施(近代史家の宮地さんを講師に招く)。

・つくば市は、市議会に、国会・安倍内閣などに戦争法案成立を急がず、慎重に審議することを求める請願書提出(詳細は4頁の報告参照)し、審議させることができた(総務委員会でも否決)。全賛同人にハガキを郵送し、6月17日(水戸行動)、19日(つくば駅・ラッパ行動)、24日(国会行動)への参加を呼びかけた。7月14～19日に「戦時ポスター展」を開催する。12月に、結成10周年記念のつどいを予定。戦争体験を3人の講師が語る。それまでに、10年の間ニュース「結」に掲載された戦争体験記をベースに冊子を発行する予定。

話し合ったことは、県南9条の会としての共同の活動について(県選出の衆・参議員の地元事務所への電話・ファックス・はがき作戦、戦争法案についてのシール投票と署名、澤地さん提案の「アベ政治を許さない一斉行動」=7月18日(土)午後全国一斉にポスターを掲げる)の具体化、九条の会のポスターの活用が提起)。

講演会・学習会・展示会などの共同企画については、8月の敗戦記念日を中心とした企画(例えば原爆展示会)、歌の祭典「みんなで歌おう!反戦歌」、映画の祭典(昔日の名画を日替わりで)など。県南地域9条の会が呼びかける広範囲な市民団体、労組、職業組織などによる「戦争法案をなきものにする総がかり集会&デモ」を企画してはどうか。

九条の会がまだ設立されていない地域への連絡、強めたい地域への参加呼びかけを検討。

提案されたこと：①県南版「女性の平和」レッドアクションの7月中の実施、②自衛隊(阿見・土浦)の隊員や基地の町に住んでいる人への訴え。

11月頃に茨城県として大きなイベントを企画できないか。大江健三郎、宮崎駿(with菅原文子、「グリとグウ」童話作家の中川さん)、鳥越俊太郎、田中優子、渡辺えり、渡辺治、浜矩子の各氏などを検討。(M)

茨城県母親 大会報告

第1分科会「国際ボランティアの現場から見る日本国憲法—集団的自衛権は日本を守るのか」に参加して

6月28日(日)ひたちなか市で開かれた茨城県母親大会、助言者はNGO国際ボランティアセンターの代表理事・谷山博史さん。国際ボランテ

映画「おかあさんの木」

原作：大川悦生
監督：磯村一路
主演：鈴木京香



映画の冒頭、奈良岡朋子さん扮する老女が「あの木を切ってはいけない。あれはお母さんの木だから…」と語ります。この人は誰？お母さんの木とは？と思った途端時代がさかのぼり太平洋戦争前の信州の山深い村へ。村の若い郵便局員の妻となった女性は7人の子どもの次々に授かりましたが、1番下の子どもが3～4歳の時、夫が急死します。貧しいながら、家族助け合って生活しているうちに、戦争の影が濃くなっていき、とうとう長男が出征することになります。

最初の子の出征は村中の人達に華々しく見送られ、母親も名誉の出征、と誇らしげです。母親は息子の無事を祈って庭に1本の桐の木を植えました。しかしその後、次男、三男、四男と徴兵が続き庭の桐の木の本数が増えます。そのうち、長男、三男、四男が次々戦死、次男の行方も分からなくなりました。そんな中で五男の出征にとうとう堪りかねた母親は、列車に乗ろうとする五男にしがみついて止めようとしますが憲兵や警官に暴行を受け「非国民」との言葉をあびせられます。養子に出した六男も末っ子の七男も戦死、次

男、五男は偶然戦場で再会しますが、次男は死に、五男は行方不明になりました。

母親は子どもの帰還を祈りながら亡くなり、辛うじて生還した五男に会うこともできませんでした。そして庭には7本の桐の木だけが残りました。子どもたちを次々戦争にとられ、戦死しても悲しむこともできなかった当時の母親の悲嘆が胸に迫る映画です。また、男手を失くした農村の厳しい暮らしぶりもわかります。

この時期、この映画が封切られたのは、戦後70年という区切りもあるでしょうが、二度とこんなに悲しいおかあさんを作ってはいけない、という制作者の強い願いがあったのでしょうか。最初の登場した老女は最後に、一人だけ帰還できた五男の妻だったとわかります。五男とその妻の生活は幸福だった、と語られ映画を見た人たちは少しだけ心が温かくなったことでしょう。(H)



行動予定

8月2日(日)、9日(日) 署名行動 12:00～アルス前(予定)

6日(木)、9日(日) 平和の鐘一振り運動 北斗寺、めぐみ教会、長寿館花室保育園にて予定
*詳細は事務局までお問い合わせください。

19日(水) 事務局会議9:30～松代交流センター(予定)

9月20日(日) 定例世話人会 10:00～「結」65号発行
並木交流センター(予定)

インフォメーション

◇ストップ!戦争法案 7.21 戦争法案に反対する県南集会

日時：7月21日(火) 集会 18:00～ パレード 19:00～

場所：土浦・亀城公園

主催：7・21 戦争法案に反対する県南集会

連絡先：090-3094-7326 (坂本) 090-3537-2632 (福田)

◇女性の平和 7.26 レッドアクション in 県南

日時：7月26日(日) 11:00～14:00

場所：つくば市・中央公園

内容：戦争法案を何が何でも成立させようとする安倍政権にレッドカードを突き付けたい集会、音楽とパフォーマンス、子どもの遊びコーナー、辺野古カフェ、戦争いらないカレーカフェ、飲み物、お惣菜などの販売、ヒューマンチェーン
連絡先：長田 090-7845-6599 穂積 090-6492-5378 山本 029-869-0842

◇戦争法案反対・国会行動

7月23日(木) 18:30～ 戦争法案反対国会前集会

7月24日(金) 18:30～日比谷野音集会/19:00～首相官邸包囲 主催：安倍政権NO! ☆ 実行委員会

7月26日(日) 14:00～ とめよう!戦争法案7・26 国会包囲行動(国会議事堂周辺)

7月28日(火) 18:30～ 戦争法案反対!日比谷野外音楽堂

7月31日(金) 17:00～ 安保法制に反対する学者の会主催(学生と学者の共同行動) 国会周辺

◇敗戦七〇年 一日遅れの八・一五つくば集会+デモ

日時：8月16日(日) 集会 14:00～16:30 デモ 17:00～18:00

場所：つくば市吾妻交流センター大会議室

内容：①お話 須永守さん(日本近現代史研究者)「反戦・平和は生きているかー「積極的平和主義」の源流を問う」

②全体討論 参加費：500円

主催：戦時下の現在を考える講座

連絡先 090-8441-1457 (加藤) 090-3902-5801 (藤田)

◇「山本慈昭 望郷の鐘～満蒙開拓団の落日」上映会

日時：8月15日(土) 13:30～、16:00

場所：土浦市民会館小ホール/前売：1000円 当日：1300円

望郷の鐘上映実行委員会連絡先：090-4425-0233 (横山) 029-887-8038 (長南) 090-1739-8735 (水野)